

3.2 Various data

1) E-journals

電子ジャーナルについて

図書館長 田中直彦
(印省略)

1. 電子ジャーナルとは

論文をインターネット上で閲覧できるように、電子化した学術雑誌である。
これによって 24 時間いつでも複数の人が同時に世界中の最新の論文を読むことができる。
現在では学会や主要出版社の学術雑誌のほとんど（特に自然科学・理工学系）が電子化され、電子化後に紙媒体として雑誌が印刷発行される形をとっている。つまり紙媒体が副産物という立場に変わってきたのである。
国際的な研究競争に伍していくためには、いち早く最新の研究動向を把握しなければならない。紙媒体の雑誌の到着を待っているのは遅い。このため、紙媒体から電子ジャーナルへの変更は世界的な流れとなっており、このことは、各大学の購読利用状況をみても明らかである。
研究成果の発表についても、電子ジャーナル制作の利便性から、各学会や主要出版社では一般的に電子化した情報での提供を求めている。そうして発表した研究論文の評価は、その掲載雑誌が当該専門分野の学会でどの程度の評価を受けているか、また論文が世界でどのくらい引用されたかによって定まる。

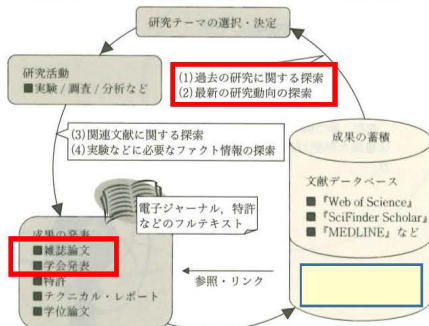
2. 電子ジャーナルで先行研究を読む意義

- ・ 既存研究を認識し、これからやるべきことを識別する。
- ・ 課題の重要性を合理的・客観的に認識する。
- ・ 関心のある分野で用いられる用語を調査・確定する。
- ・ 既存研究に用いられてきた主な方法論や調査技法を明らかにする。
- ・ 既存研究の現時点での研究水準に通じていることを示す。

先行研究調査は非常に重要。

3. 先行研究調査と論文投稿の流れ

(電子ジャーナルと文献データベースの活用)



4. 学術雑誌に論文が掲載されることの意義

論文公表には査読が重要であり、各論文が「当該専門分野のあるべき水準を満たし、かつ当該領域の研究発展に寄与する成果を上げているか」を専門家が査読し、基準に満たない論文は学術雑誌への掲載が認められない。よって学術雑誌に掲載されるということは、単に公開されただけでなく、当該分野の専門家集団に、研究上の価値を認められたという意味も持つ。

5. 電子ジャーナル経費 (A 大学との比較：2018 年度)

	電子ジャーナル経費 (年)	専任教員数	一人あたり
A 大	¥338,152,197	691	¥489,366
芝浦工大	¥120,490,859	337	¥357,540

6. 電子ジャーナルの利用状況・成果 (別紙)

7. これまで電子ジャーナルの購読を継続してきたことによる効果

過去 25 年間に、約 2,500 件の本学教員論文が学術雑誌へ掲載されている。(1993 年～2018 年)

8. 電子ジャーナル利用者の評価

- ・ 場所・時間に制限がなく便利。(学内会議や講義、実験が多いため 23 時～2 時頃に利用。出張先・留学先からも学内ネットワークで見られるのが良い。)
- ・ 海外研究動向がいち早くわかり、速報性が高い。(紙面になるには時間がかかる)
- ・ 広範な分野の論文を読む機会が増える。
- ・ 新任教員が研究を続けやすい(自分で資料を取り寄せるには時間的な負担となるため)。
- ・ 知の創造拠点・研究力強化といった創立 100 周年に向けた大学戦略に欠かせない。
- ・ 洋雑誌が閲覧できる電子ジャーナルは留学生にも嬉しいサービス。大学のグローバル化にも効果的。
- ・ 外国人教員は電子ジャーナルを日常的に使っており、今後も必要。

9. 電子ジャーナルが利用できなくなることによるデメリット

教員の研究力・満足度低下、論文投稿数・論文引用数の減少(大学ランキングの低下につながる)

10. 電子ジャーナル利用者からの要求

- ・ 医学系の電子ジャーナルを揃えてほしい。研究評価分析ツールを導入してほしい。
- ・ 電子資料は元々高額な上、毎年値上がりがあるので、継続して購入してもらえないか不安(継続してもらえないと困る)。

2019 年 1 月 25 日

各位

図書館長 田中 直彦
(印省略)

図書館満足度調査結果報告書（2018 年度）について

2018 年 10 月に実施した図書館満足度調査の結果報告書の概略をご報告いたします。

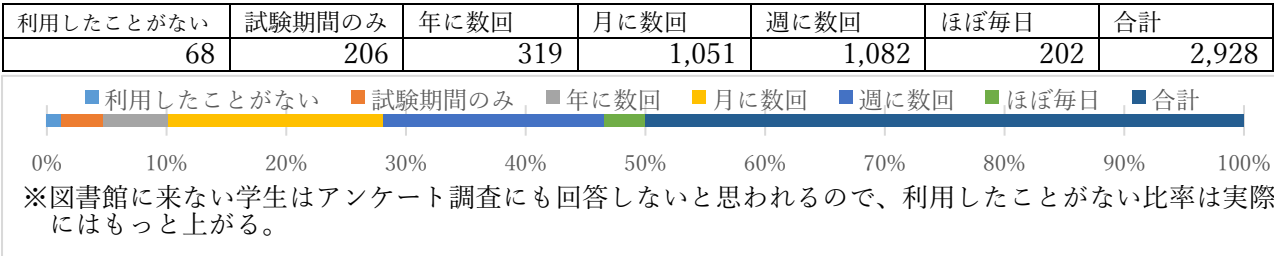
1. 実施目的
- ・ 図書館における利用者動向と要望を把握し、学生の意見を取り入れた業務計画を策定することで、利用者満足度を向上させる施策検討の材料とする。
 - ・ 留学生の図書館利用促進を図ると同時に、留学生の利用動向・要望を把握し、グローバル関連の資料やサービスの拡充につなげる。

2. 回答結果

豊洲	大宮	芝浦	留学生	合計	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	院生	教員他	合計
822	1,638	139	104	2,703	881	651	647	286	170	68	2,703

3. 調査結果概略 ※詳細は報告書をご参照ください。
- 総合評価（5 段階評価）は 4.07（前年 4.00）であり、全ての項目について前年より評価は上昇した。0.1 ポイント以上の上昇をみたのはシステム関連についての評価で、図書館システムのバージョンアップによる利便性向上が影響したと考えられる。しかし 4.0 に届かないものも 3 項目あり、これらの改善が課題である。
- 最も重要視した電子資料の利用については、教職員の回答が全体の 2%、院生の回答が 6%にとどまり、57%が 1、2 年生であったこともあり、半数以上が利用したことがないとの結果になった。また留学生を対象に洋書の電子書籍購入も進めているが、質量ともに充分ではない。
- 今後、特に低学年生と留学生へは図書館利用に関するガイダンスの実施と電子書籍の利用促進、高学年生から院生、教員に対してはデータベース活用法のガイダンスの実施に注力する。また Scomb での回答が想定より下回っており、図書館からの情報が十分にいきわたっていない可能性がある。広報の強化も重要な課題である。以下、主要な項目の結果を抄出する。

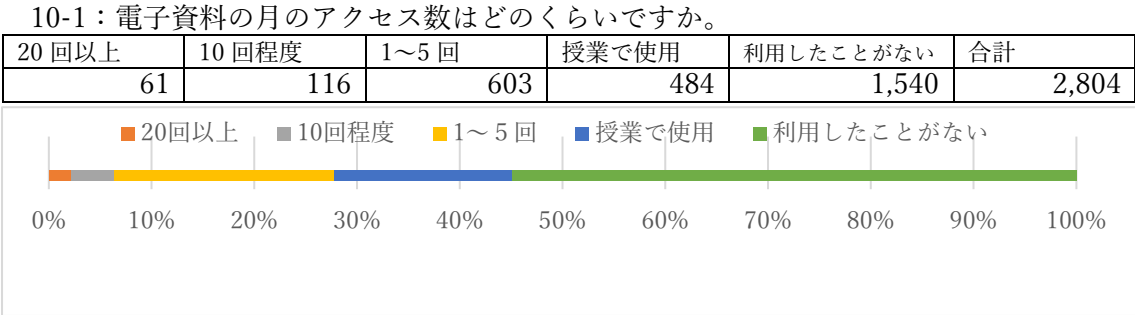
設問 1：図書館の来館頻度はどのくらいですか？ ※複数回答がある



設問 4：各項目について現状に対する評価を 5 段階で評価してください。



設問 10：電子資料（電子ブック・電子ジャーナル）についてお聞かせください。



3) Questionnaire result of library tour for SIT high school and junior high school students

2019 年 2 月 28 日
芝浦工業大学図書館

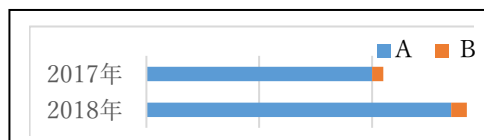
附属中高生の豊洲図書館見学アンケート結果

2 月 20～22 日の 2 日間にわたって実施された附属中高生の図書館見学に関するアンケート結果をご報告します。

※参加者：高校 2 年生 143 名（前年 105 人）

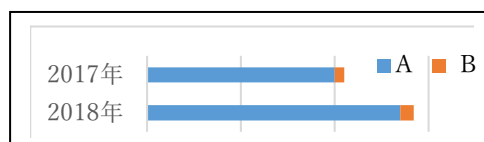
1) 大学図書館への入り方はわかりましたか。

- A よくわかった 140 人 (100 人)
B わかりにくい点もあった 3 人 (5 人)



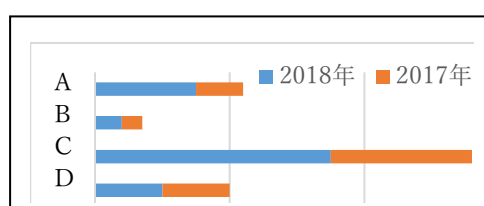
2) 大学図書館での図書の借り方はわかりましたか。

- A よくわかった 135 人 (100 人)
B わかりにくくに点もあった 7 人 (5 人)



3) 大学図書館への入り方・利用時間・図書の借り方で、もう少し工夫してほしい点がありますか。

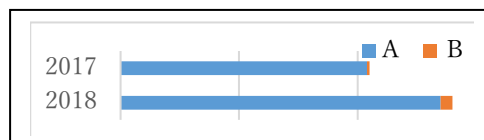
- A 大学への入り方 15 人 (7 人)
B 図書館の入り方 4 人 (3 人)
C 借りる前に附属中高から「貸出証」を借り、返すこと 35 人 (21 人)
D 利用時間 10 人 (10 人)



4) 館内案内について伺います。

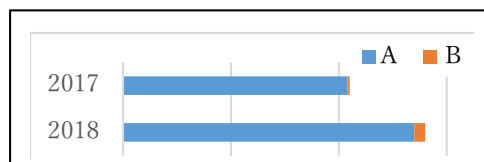
① 班分けの人数は適度でしたか。

- A ちょうどよかった 123 人 (87 人)
B もう少し少人数がよかった 20 人 (18 人)



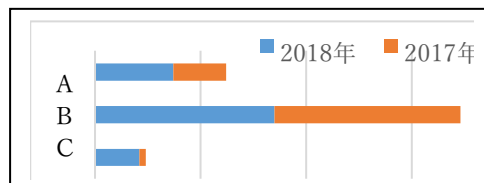
② 説明の順序・図書館内の回り方はどうでしたか。

- A わかりやすく良かった 135 人 (104 人)
B 順番を変えた方がよい 5 人 (1 人)



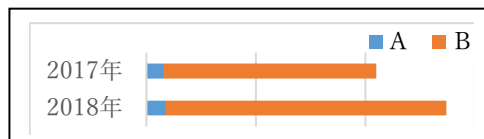
③ 大学司書の説明はどうでしたか。

- A よかった 105 人 (22 人)
B 普通 33 人 (81 人)
C あまり良くなかった 2 人 (2 人)



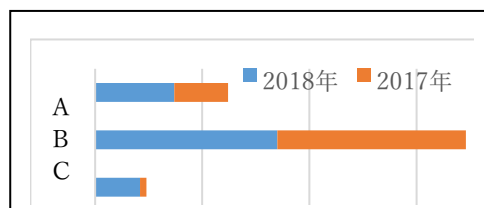
④ もう少し詳しく説明してほしいところがありますか。

- A はい 9 人 (8 人)
B いいえ 128 人 (97 人)



5) 4 月から大学図書館を実際に利用してみたいですか。

- A ぜひ利用してみたい 37 人 (25 人)
B 必要があれば利用すると思う 85 人 (77 人)
C あまり利用しないかもしれない 21 人 (3 人)



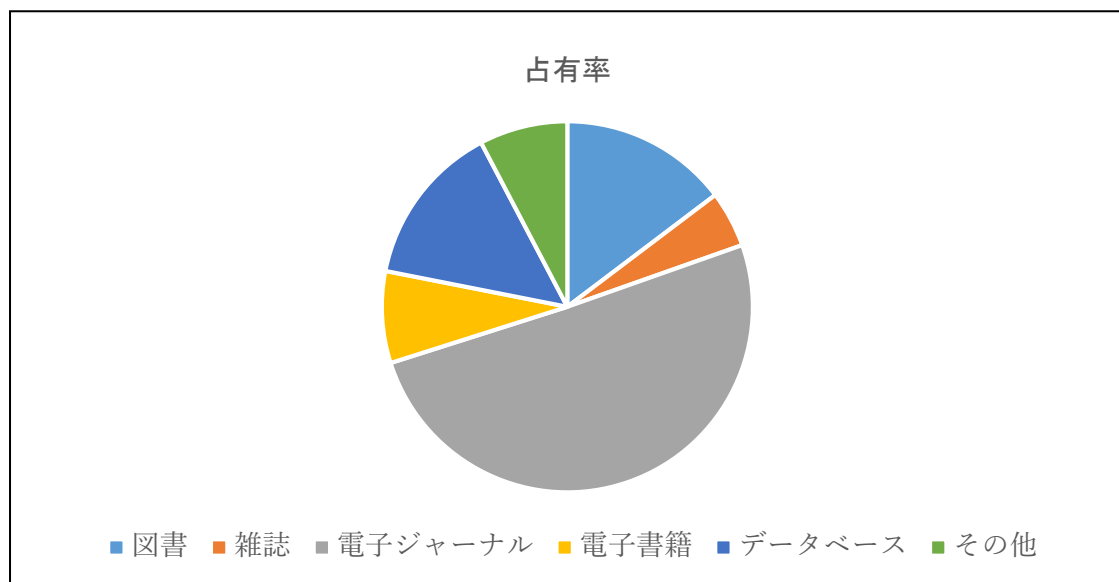
【参照】自由記述コメント

1	附属中高での説明でもう少し工夫してほしい点	声が小さくわかりづらい パワーポイントは見やすかったが、音はないほうが良いと思う
2	大学図書館での図書の借り方について分かりにくかった点	貸出証の作り方 実演が欲しかった
3	大学図館への入り方・利用時間・図書の借り方で、もう少し工夫してほしい点	参加者用の有効期限を設定した「利用証」を発行する ゲートの反応が悪い・自己保管 利用時間を伸ばしてほしい・長期休みの利用 貸出証を配ってほしい・日曜日の利用希望 利用時間もっと長くしてほしい 翌日ではなくて2～3日貸出証を借りたい 大学に自由に入れるようにしてほしい・高校の生徒証で借りられたら良い
4	説明の順序・図書館内の回り方	図書館内ではあるがもう少し声が大きいほうが良い 時間とルートを決めて導線をスムーズにしたほうが良い
5	一周してみて印象的だった場所	和室・心理学・赤丸・専門書・電動書棚・コレクション・書架・新刊コーナー・電子系情報系の雑誌や本のあるところ・ビジネス用・セキュリティの本・サイレントエリア・本を出した後元の場所に戻す手間がない・本が多い・椅子・勉強スペース・自習室・49の棚・情報系の専門書・改札口・机・学部別の棚・英語の本・ビデオを見る椅子・昔自分が買った本・本の種類の多さ
6	受けた説明の中で、一番よかった内容	使い方・様々な種類の本があった・自習室・どこにどんな本があるか・毎月100冊以上も新しい本が入ってくること・本を返す時は自分の学校に返せること・多くの理系に関する本があったこと・様々な本の種類があるということ・専門書だけではなく普通の小説もあるという点・教科書が置いてあること・学科ごとの資料を見せてくれたところ・高校生であっても中を利用して学習できる点・本を取り寄せてくれる・自動で動く本棚・芝浦の豊洲キャンパス以外にある本も借りることができる点・専門的な本があるところ・椅子が快適だった・高3でも行ける・図書館の清潔さ・どこに何があるかわかってよかった・教科書を忘れたときに図書館で借りられるという点・自習室について・人が優しいところ・集中できるように個室のスペースがあったこと・本の探し方・和室の完備・大きい椅子に皆ですわったこと・雑誌・勉強しやすい・本の返却の説明・この書棚にはどんな本があるか細かく説明してくれた・洋書エリアがあること・映画・蔵書の数・グルメ本の説明・開館時間・電子系情報系の雑誌・サイレントゾーンがよかった・芝浦の大学がそれぞれつながっていること・本棚の高さ・しゃべってはいけない場所があること
7	もう少し詳しく説明してほしいところ	貸出証・和室 いつ行ってもいいのかよくわからない
8	4月から大学図書館をあまり利用しないかもしれない理由	大学に入ったりするのに手間があり面倒だから 本を読まないから・遠いから・時間がないから 自分で買うから・家の近くに図書館があるから・規則が多すぎるから
9	今回の「大学図書館利用案内」または本校図書室についての感想・意見	わざわざ説明してくださりありがとうございました・半強制的な参加に感じられ、あまり自分には意味のないものだった・きれいに掃除されていてよい・きれいで居心地の良い図書室でした・ありがとうございました・ハイテクだなと思った・テスト期間にやらないでほしかった・混雑してしまったので一度に行く人数を減らしたほうが良いと思う・1年の時に行った大学見学とほとんど同じ内容だった・また行きます・司書さんがすごく優しかった・グループ内の女子の人数を考えてあげてほしい・本が整っていてきれいだった・大学が決まったら利用してみようと思う・とても利用しやすいと思った・本の種類が多く利用してみたい・勉強するために利用してみたい・分かりやすく説明してくれたのでよかった・大学も電子図書を借りられるようにしてほしい・スタッフが優しくて説明もわかりやすかった・やはり中高と大学では規模が違いました・新しく画期的なデザインでよかった・とてもいい機会になった・大学の自習スペースを利用したい・高校図書室と大学図書館の資料共通化をしてほしい・聞ける人がたくさんいいと思いました・高校生のうちから大学の図書館を利用できるのは良いことだと思います・見てみたい雑誌がいっぱいあったので、時間ができたら読み尽くしたいです・最新の設備があつてよかったです・もっと簡単に借りられるようにしたほうがよい・完璧だった・高校のうちから使えるのは良いと思った

4) Break down of Library material cost

unit : 1,000JPY

Book	Japanese	25,621	14.7%
	Foreign	7,249	
	Total	32,870	
Magazine	Japanese	9,895	4.9%
	Foreign	1,076	
	Total	10,971	
E-journal	Domestic	2,169	50.5%
	Overseas	110,611	
	Total	112,780	
E-book	Domestic	5,442	8.0%
	Overseas	12,366	
	Total	17,808	
Database	Domestic	12,764	14.2%
	Overseas	19,065	
	Total	31,829	
Others	Total	17,252	7.7%
	Grand total	223,510	



E-journal and database is 64.7% of the total. It will be 72.7% in addition to E-book to the above.

5) Actual utilization

5) -1 Number of visitors (3 years)

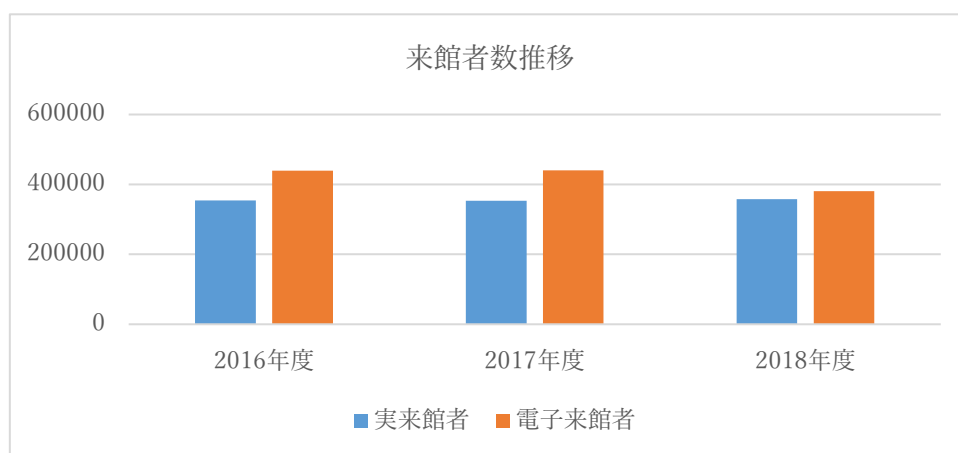
We conducted a fact-finding survey considering E-material users as “Online visitors” according to the expansion of E-material.

• Actual visitors

Campus	FY2016	FY2017	FY2018
Toyosu	178,846	183,179	171,392
Omiya	161,028	156,996	173,389
Shibaura	14,369	12,968	13,503
Total	354,243	353,143	358,284

• Online visitors (Number of access for DB(database) + DL(download) number of thesis)

	FY2016	FY2017	FY2018
Total	439,506	440,107	380,653



• User numbers of alumni and alumnae/卒業生利用者数

Campus	FY2016	FY2017	FY2018
Toyosu	1,428	1,314	1,218
Omiya	600	576	1,430
Shibaura	251	278	177
Total	2,279	2,168	2,825

卒業生の方へ (ご利用案内)

- 開館時間**
豊洲図書館・芝浦図書館 8:30～22:00 大宮図書館 8:30～21:30
※開館時間は変更になる場合がございます。必ず開館スケジュールをご確認の上、ご来館ください。
- 利用できるサービス**
所蔵資料の貸出 (10冊・2週間) / 著作権法の範囲内での資料複写 (モノクロ1枚10円)
所蔵資料に関するレファレンス
- 利用できないサービス**
電子資料 (データベース等) の利用 / 個室、グループ学習室の利用
他機関との相互利用に関わる事項 (他大学文献の複写、他大学資料の貸借など)
- S.I.T. Libraryカード (図書館利用カード)**
お申し込みはカウンター及び図書館HPより受付けており、発行はカウンターにて行います。
有効期限は1年間、更新はカウンターにて承っております。
カードをお持ちの方は、入退館ゲートにカードをかざして入退館していただけます。
お探しの資料、ご不明な点がございましたら、お気軽に図書館スタッフまでお声掛けください。



芝浦工業大学 豊洲図書館 TEL 03-5859-7460
 大宮図書館 TEL 048-687-5104
 芝浦図書館 TEL 03-6722-2670
 (URL : <http://lib.shibaura-it.ac.jp/>)

参考

図連第 2018-032 号

2019 年 1 月 30 日

各研究科長 殿
各学科主任 殿
共通学群科目代表 殿

図書館長
田中 直彦
(公印省略)

卒業生を対象とした図書館利用カードの発行について（お知らせ）

平素より図書館の運営にご協力いただき、感謝申し上げます。

芝浦工業大学図書館閲覧規程 第 2 条（利用資格）」に基づき、2019 年 3 月卒業予定者に

「図書館利用カード（S. I. T. Library Card）」を以下のとおり発行いたします。

このカードを提示することにより、卒業生も図書館サービス（図書資料の貸出・閲覧など）を受けることができます。卒業後の利用に関する詳細は、図書館ホームページ

<http://lib.shibaura-it.ac.jp/public/graduate> からご確認ください。

お忙しい時期とは存じますが、先生方からも卒業予定生へご案内いただければ幸いです。

1) 受付開始日

2019 年 2 月 9 日（土）

2) 申し込み方法

図書館ホームページ <https://lib.shibaura-it.ac.jp/inquiries/cardform> から

必要事項を入力することによって申し込みができます。

また、図書館カウンターで直接お手続きをすることも可能です。

※ご記入いただいた個人情報は、図書館利用カードの発行以外の目的には使用いたしません。

3) 発行・引き渡し

発行された図書館利用カードの引き渡しは **2019 年 2 月 23 日（土）** から受付された各図書館の窓口で行います。また、申し込み状況により 1～2 週間かかる場合がございます。

引き渡し期間のご相談やご不明な点があれば各館にお問い合わせください。

対応時間:10:00～21:00

豊洲図書館 内線 7460

大宮図書館 内線 5104

芝浦図書館 内線 2670

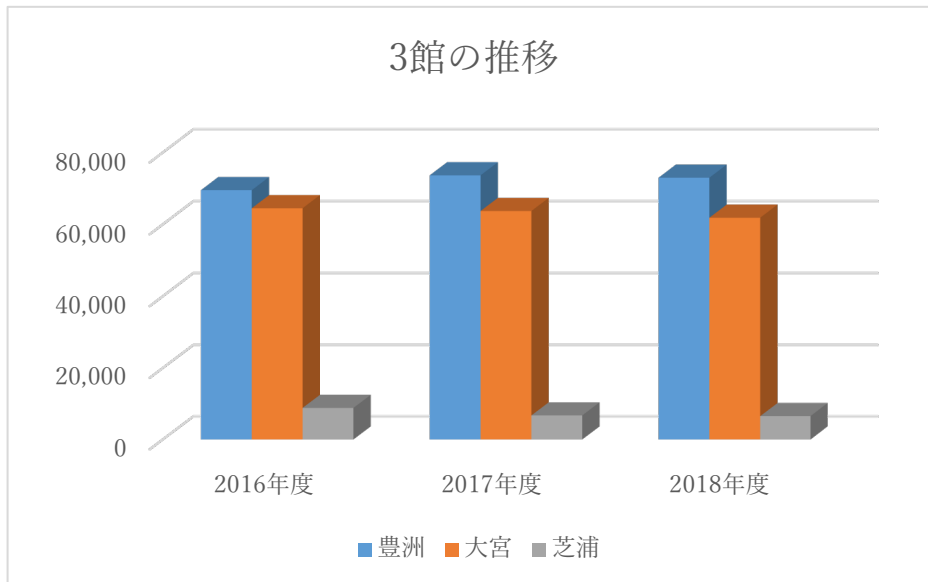
4) 利用開始日

2019 年 4 月 1 日（月）

以上

5) -2 Numbers loaned (for 3 year transition)

Campus	FY2016	FY2017	FY2018
Toyosu	69,517	73,642	72,984
Omiya	64,486	63,720	61,852
Shibaura	8,831	6,730	6,534
Total	142,834	144,092	141,370



・ Number of books per student

14.2 books/student, above the national average.

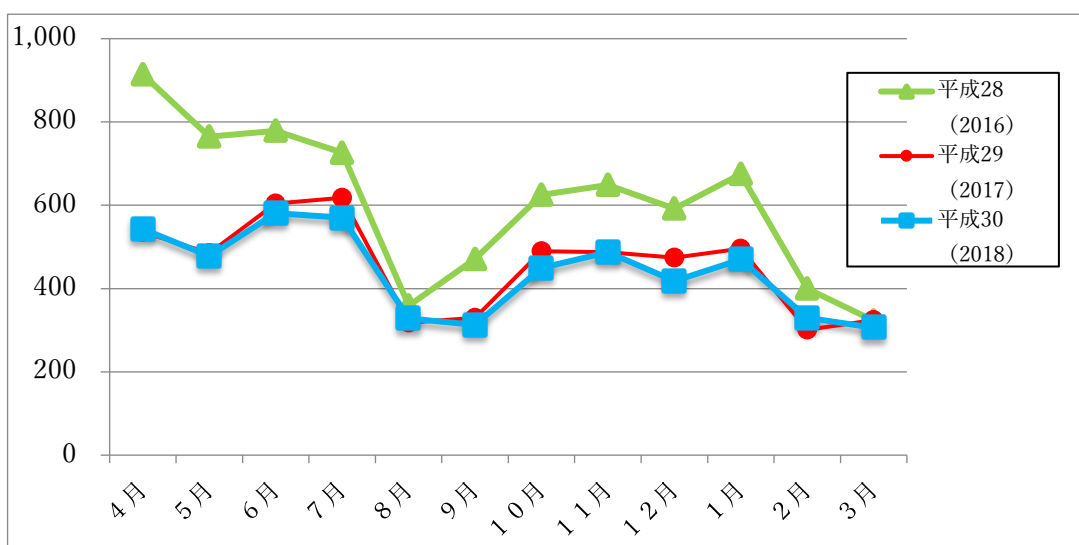
【Reference】 (according to the survey by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology)

National universities average: 12.6 books

Public universities average: 4.2 books

Private universities average: 9.7 books

Monthly transition



- ・ Prize for the best reader

Best reader of Toyosu campus: 1,387 books



2018年度 ベストリーダー賞



※在学中に「本をたくさん借りて読んだ」学部4年生にインタビューしました！

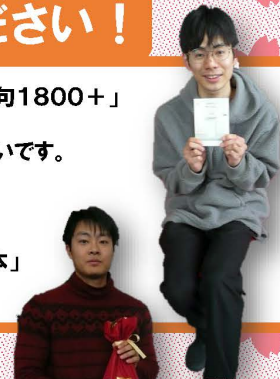
図書館の活用法！

- ☆ 人気の小説でもそれほど待たずに借りることができて便利！
- ☆ 他館の資料を取り寄せてもらいました。早く到着するので便利！
- ☆ 友人と一緒にだと勉強がはかどるので、頻繁にグループ学習室を利用していました。
- ☆ 無料で文献複写の取り寄せができるので、よく依頼していました。
- ☆ 建築系の本をコピーしたり、論文を取り寄せたりしていました。
- ☆ 自習スペースが広くて使いやすいので、勉強するのに利用していました。
- ☆ 論文を他大学から取り寄せた時、早く対応してもらい、とても助かりました！



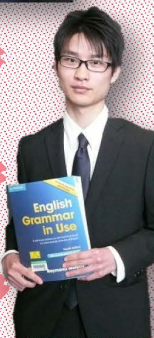
おすすめの本を教えてください！

- ☆ 「ショートストーリーで覚える！TOEICテスト出る語句1800+」文章の中に単語があって覚えやすい！
- ☆ 宮部みゆきさんの「レベル7」。めちゃくちゃおもしろいです。
- ☆ 舞城 王太郎の小説が好き。
- ☆ 情報工学系や、プログラミングの本。わかりやすいものも多いので、活用していました。
- ☆ 「読むだけでTOEICテストのスコアが200点上がる本」半分ほど読んで100点くらい点数が上がりました。



一言お願いします！

- ☆ 勉強と就職活動を両立するのは難しいと思いますが、ぜひ図書館を活用していくことをおすすめします。
- ☆ 公務員試験勉強は図書館がおすすめなので、もっと気軽に利用したらよい。
- ☆ 本を借りるだけでなく、色々なサービスを利用してみてください。
- ☆ 図書館なら無料なので、大学生のうちにもっと好きな本を読むべき。
- ☆ 自分の専門分野とは違う本を読むことで、ひらめきが生まれるのでぜひいろいろ読んでほしい。
- ☆ 3年生になって研究室に入ってから図書館の電子資料を使うようになり、研究の際とても助かった。いろいろな電子資料を導入し、私たちの研究を助けてくれているのでぜひ活用してほしい。
- ☆ 図書館のサービスや電子資料を最大限活用して、わからないことがあれば図書館員へ尋ねてみるとよい。
- ☆ 本のリクエストもできるので、たくさん活用すればより楽しい。





2018年度 ベストリーダー賞



※在学中に「本をたくさん借りて読んだ」学部4年生にインタビューしました！

TOEICは1年生のうちにスコア800を超えたので、就活でもかなり役に立ちました。



大学院進学も卒業研究も“情報収集”が何より大事！



必要になったときにはもう遅い。英語学習は早いうちにやるべし！！

TOEICの公式問題集は、新しいものもたくさんあって助かりました。



ブックガーデン(選書会)によく参加しました。



入り口の展示コーナーで、おもしろそうな本をよく借りました。



グローバルPBLで
グループリーダーを
務めたのは、とてもよい
経験になりました。



予約やリクエスト
ができる！
早く知っておくと
便利です。

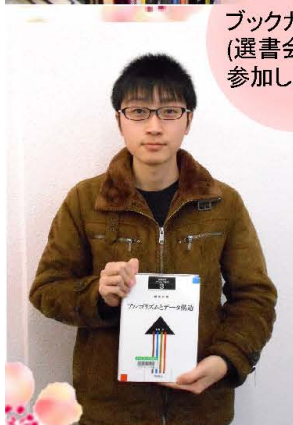


Sci Finderという
データベースを
講習会で知りました。
論文は上級生に
なるとよく使います。

2階にある
文学の棚や
洋書の棚を
よく使いました。



ブックガーデン
(選書会)によく
参加しました。



『微分積分』
新入生におすすめ。
参考にすると
勉強がスムーズに
進みます。



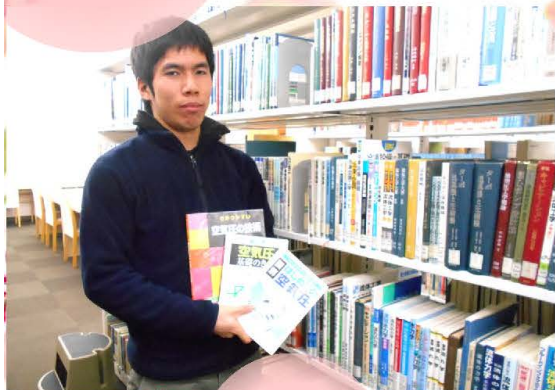
グローバルPBLで
マレーシアに行き、
現地の大学生と
実験・プレゼンを
行いました。



本は30冊まで
借りられる！
実はリクエストも
できますよ。



空気圧の本を
よく借りました。
専門書なので
3階にいることが
多かったです。



図書館は
使った方が得。
発信される情報には
目を向けた方が
よいです。



WEB選書会に
参加して
みました。



最新の研究成果は
論文が早い。
「Nature」は
図書館のHPから
読んでいました。





2018年度 ベストリーダー賞



※在学中に「本をたくさん借りて読んだ」学部4年生にインタビューしました！

HOW TO USE

- ・ My Libraryを使用して、本の取り寄せをしました。
- ・ まずは借りて、本を読み込む作業をしました。
- ・ パソコン室は私語が多いので、集中したいときなどは図書館の環境がよいです。
- ・ リラックスできる場所・静かで過ごしやすい場所です。
- ・ レポート作成の際、デザイン系資料を参考にしました。CDやDVDも利用しました。
- ・ 一人で考え事をしたり、参考資料を見て建築デザインを考えるきっかけづくりをしました。
- ・ トレンド雑誌が手軽に読めるデータベースはとても重宝しました。
- ・ パソコンやスマホでよく閲覧しました。
- ・ デザイン系の雑誌は、毎月チェックしました。
- ・ リクエストした資料が早く届いたので、大変助かりました。
- ・ 資料検索(図書館システム)が変わり、使いやすくなってよかった。
- ・ 芝浦図書館は、資料を身近に感じることができました。



RECOMMENDED BOOKS

- 【専門書】「都市と建築の照明デザイン」「モスクワ地下鉄：「地下宮殿」の世界」「モーションコントロール」「伝え方が9割」「エクセルによる調査分析入門」
- 【専門雑誌】「CONFORT」【小説】「阪急電車」「夜行」



ABOUT SGU

- ・ 3年時に2回GPBL(タイで2週間ワークショップ・日本で留学生の受入)に参加しました。
- ・ TOEICを1年に1・2回受験しました。図書館で本を借りて独学です。主に授業の空き時間を利用して勉強しました。
- ・ TOEICは図書館から本(コンパクトなもの)を借りて勉強しました。
- ・ アメリカのUCIへ1か月行きました。
- ・ TOEICは950点です。そのほか、色彩検定2級を取得しました。



ABOUT JOB HUNTING

【苦労したこと、後輩へのアドバイス】

- ・ 3年生の夏休みにインターンシップ、3月～7月上旬まで説明会に参加し、面接を受けました。スケジュール管理が大事です。
- ・ 自分の得手や不得手は言葉で表現するのがなかなか難しい。就活を通して自分の可能性を拡げてほしい。

MESSAGE FOR NEW STUDENTS

- ・ たくさん本を読んでください。
- ・ 図書館は授業料の8割！
- ・ 卒論につまったら、図書館の本を頼る。
- ・ 一日三食ときちんと寝ること。
- ・ 卒論は計画的に進めること。
- ・ 大学の課題や就活の自己分析に図書館を使ってください。物事を考える際、図書館には情報が多くあり、使いやすい空間です。
- ・ とりあえず試しに読む、面白そうなら深く読む。
- ・ 就活では、長所と短所をはっきりさせることが大事です。



For the career placement, I was tasked to suggest how Shibaura Institute of Technology could increase the rate of student applications both from Japanese schools and international schools in Japan and to present the findings in a presentation. Basically, on the first day, I went on a tour around the school and observed what was missing and could be improved, such as to improve the amount of bilingual text in the websites so they would understand more about what the school was all about and thus, be more comfortable as they would know more and thus have a better grasp on the school policies. Then I came up with ideas that could be used for the presentation. On the second day, I summarized all my findings in an 8-minute presentation in front of school staff and fellow classmates, of course while adding vital last-minute changes to the presentation.

I have learnt quite a few things during my internship. Firstly, I learnt to try to interact with people more than usual. Even though I came up with some ideas that could have been sufficient for the presentation, without the help and suggestions from the student staff present at the time I would not have come up with most of the content in my presentation. Secondly, I learnt that I should try to ask whenever I needed help. Before this, when I needed help, I would usually not ask for it and try to solve it myself. Granted, it gave me essential problem-solving skills needed for school, but when I really needed it, I would find myself stuck. During the internship, I realized that I would have to gather help if I were to deliver this presentation successfully, and thus taught me that asking for help in problems is not so bad to do.

I would use what I have learnt by trying to apply the same in school. For example, I might try to socialize more to further improve my relationships with fellow classmates and try to get help for problems I don't really know how to solve.

My advice to future participants would be this: Don't be afraid to do whatever you have to do if it is necessary. A simple but strong will to do makes a very effective and well-disciplined person.

Junya

For my career experience, I went to Shibaura Institute of Technology, Toyosu campus. This university is focused on machines, architecture and also science. I worked at the library which was on the 8th floor for two days.

On the first day, my supervisor showed me around the library and gave a brief explanation of what their job is. Also, I got to know the history of libraries. After lunch, our supervisor took us around the campus and we saw classrooms, the atelier and some labs. Also, I learned how new books from stores are labeled, stamped and film coated. I tried to film coat some books, but it was much more difficult than I thought it would be.

On the 2nd morning, I worked at the counter, scanning the books students want to borrow or return. Also, I helped arranging the books back into the shelves. After lunch, I worked on creating a poster of a novel I had chosen. I tried my

best to make the poster neat and design it well, so people will want to read the book. All of the jobs I experienced were very interesting and this placement was a good experience for me.

In this career experience, I learned that in real life, all jobs are very hard. Before going to the library, I honestly thought that the job was easy. However, all of the librarians had different things to do and, looking at how they are working, my perspective changed. Even the counter work, which I thought was simple, had a lot of steps and it was hard for me to remember all of the steps and complete the job quickly.

During the two days in university, I had many opportunities to talk with the university students. When talking with university students, and I got some advice from them. They told me that when I go to university, I should study about what I am interested in. Getting this advice was very useful and it was fun overall. For future participants, I think for some people the career experience will be challenging, but by trying your best in this event, there will be a lot of new things to learn that will be useful in your life.

Preston

For my placement, I went to the Shibaura Institute of Technology, where I went for a librarian job. Following staff directions, I entered the library, got the staff uniform, a name tag, and a guide, who is a master's student there and also works part-time in the library and was able to speak Japanese & English (which was helpful).

Things went easier with a guide. I met the staff members then they took me to visit the main continents of the library. I was introduced to the books and magazines in different categories and how they were organized.

To be noted, the organization of the library was very impressive. With about 150000 books stored, the users can find a book they need in seconds, as all books were placed in order and recorded, even their placement on the shelf. The efforts made by those librarians apparently eased the difficulty of researching, and I have noticed the substantial contribution their work gives to others.

For the afternoon of the first day, and the second day, I made my attempt in the real works. I covered books with thin plastic to preserve it from damage, I did the counter job (dealing with the students borrowing and returning books), I distributed the returned books to where they belong to in the shelves, and I made recommendation cards for a book I picked on the first day, which was the screenplay of The Matrix.

I really enjoyed the part where I sat at the counter scanning books in and out and then gave the book back to the students who made the demands, and their bizarre way of watching me working. The interesting thing was, that even though the pressures brought by the "library users" are real, the sense of excitement brought by successfully meeting the expectations of others, were also real. Frankly, I was pretty nervous on the first try, but then I adapted what I was

learning for life



THANK YOU!

for your support with

- expanding minds and building dreams -

through the KIST Career Experience Program

I hope that reading about the students' experiences brings as much pride to you as it did to me! I look forward to working with you next year as well.

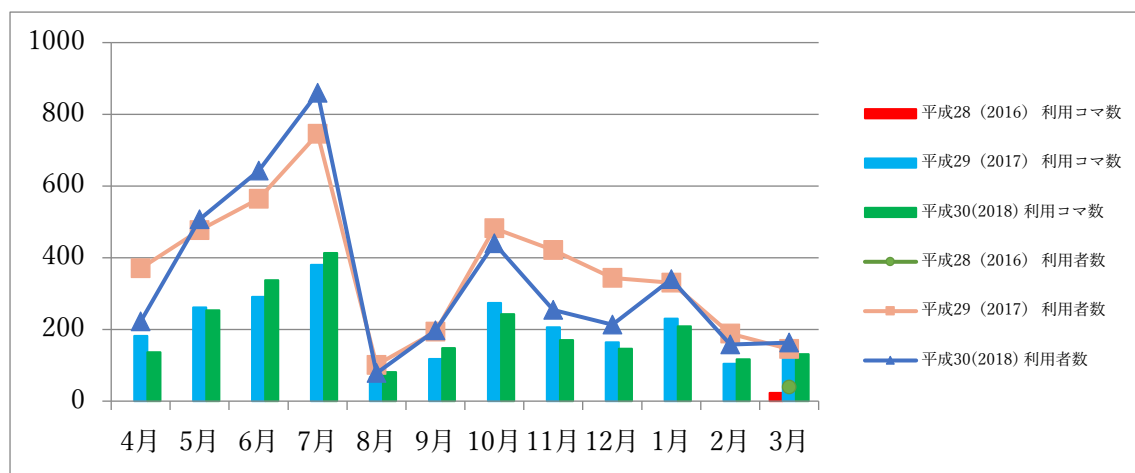
Sincerely,

Jeffrey Jones

7) Facility utilization

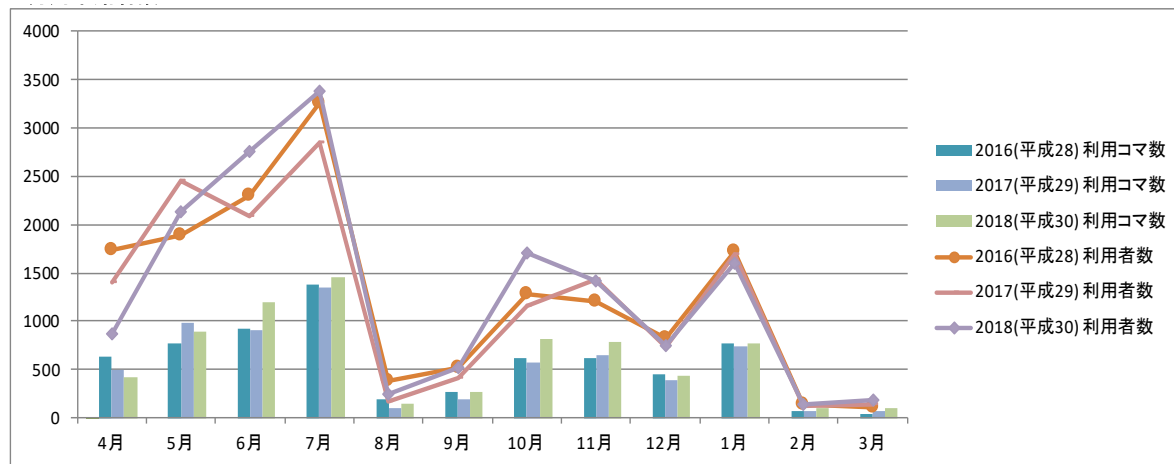
7)-1. Utilization situation of group learning room

Toyosu library



Fiscal year		Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Total
2016	unit												23	23
	User number												39	39
2017	unit	182	261	291	380	67	118	274	206	164	230	104	126	2,403
	User number	370	477	564	745	101	194	482	421	344	330	188	145	4,361
2018	unit	136	253	337	413	81	148	243	170	146	209	117	131	2,384
	User number	222	507	643	860	78	197	440	254	213	340	158	163	4,075
Year-to-year comparison (%)	unit	75%	97%	116%	109%	121%	125%	89%	83%	89%	91%	113%	104%	99%
	User number	60%	106%	114%	115%	77%	102%	91%	60%	62%	103%	84%	112%	93%

Omiya library/大宮図書館



年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016(平成28)	利用コマ数	633	777	923	1,374	190	265	620	615	453	773	75	44	6,742
	利用者数	1,738	1,893	2,296	3,254	380	513	1,272	1,198	819	1,721	136	113	15,333
2017(平成29)	利用コマ数	497	986	905	1,346	103	187	572	650	387	746	73	70	6,522
	利用者数	1,394	2,452	2,082	2,850	163	406	1,156	1,438	737	1,695	121	137	14,631
2018(平成30)	利用コマ数	415	897	1,196	1,459	147	262	817	778	427	765	106	105	7,374
	利用者数	869	2,136	2,761	3,374	247	520	1,699	1,418	746	1,597	134	183	15,684
前年同月比(%)	利用コマ数	84%	91%	132%	108%	143%	140%	143%	120%	110%	103%	145%	150%	113%
	利用者数	62%	87%	133%	118%	152%	128%	147%	99%	101%	94%	111%	134%	107%



7)-2. Utilization situation of tea ceremony circle (students)

施設管財部 施設課 御中 芝浦工業大学図書館及び防災センター 御中	平成30年10月3日 茶道部顧問 茶道部委員長
芝浦祭における図書館和室閲覧室利用計画	
拝啓 時下益々清栄のこととお喜び申し上げます。 さて、この度10月31日から11月5日まで行われる芝浦祭、及びその準備・片付け期間におきまして、豊洲校舎図書館和室閲覧室（以下茶室）を利用させて頂きたくお願い申し上げます。詳細については、以下の通りです。	
1. 期間・利用時間 10月31日(水)～11月5日(月) 平日 9:00～19:00 日曜祝日 9:00～19:00 11月2日、11月3日、11月4日においてのお茶会の受付時間は10:00～15:00とする。 11月3、4日の図書館休館日において、部長が責任者となり部員が図書館の管理を行います。	
2. 利用概要 ・茶道部による芝浦祭茶会 茶道部として芝浦祭茶会にお越し頂いた一般のお客様、招待状をお送りした他大学茶道部の方々及び茶道師範の方々を対象とした茶会を行います。 主業務は茶道部員及び小畑先生が行います。 404教室を受付・待合・部員控室として用いる予定となっております。受付を済ませたお客様を部員が図書館まで引率するという形を取ります。セキュリティ面を考慮し、受付を済ませていない部外者は図書館内に入れないように図書館入り口へ部員を配置し、必要に応じて解錠いたします。一席につき10名前後が定員となります。 お客様に提供するものは以下の通りです。 ・抹茶 ・干菓子 その他の飲食はありません。	
1) 10月31日の準備及び運営 31日13:00より14:00頃まで準備を行います。当日12:00までに宅急便にて学校に荷物を配送。 13:00より道具を茶室に運び込み配置を行います。14:00～17:00まで茶道講師の小畑先生に指導をもらい、18:00には道具の片付け・撤収を予定しております。道具の移動の際、教室と茶室の行き来があります。	
2) 11月1日の準備及び運営 1日13:00より準備の続きおよび予行練習を行う予定です。基本的には練習することがメインとなりますので部員が頻繁に行き来することはないと思います	
3) 11月2日の予行練習 夕方に予行練習を行います。 道具の運び込みなどはありません。 18:00には終了し、18:30には撤収を完了します。	



7)-3. Internship for new students



8) Utilization Situation of external (alumni/community residents/others)

Campus	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	FY 2018	FY 2017	Year-to-year comparison
Toyosu	400	554	853	975	3,548	326	720	596	317	286	319	473	9,367	7,514	125%
Omiya	76	119	336	280	1,342	368	209	204	112	36	95	83	3,260	978	333%
Shibaura	55	66	66	33	262	32	151	57	29	21	29	43	844	1,184	71%
Total	531	739	1,255	1,288	5,152	726	1,080	857	458	343	443	599	13,471	9,676	139%